

トップインタビュー

村尾 和俊 NTT西日本 代表取締役社長



◆PROFILE：1976年日本電信電話公社に入社。NTT広報部報道部門長、秘書室長を経て、2000年にNTT西日本京都支店長、2005年取締役経営企画部長、2008年常務取締役経営企画部長を経て、2009年代表取締役副社長に就任。2012年6月より現職。

激動の時代だからこそ、
攻めて攻めて攻めまくれ
——自前主義から脱却しアライアンスを最大限に活用せよ

業界全体が「厳しい」と評価する通信市場でどのような戦略を持って挑むのか。NTT西日本グループが成長軌道に乗るために「一步前へ」を心掛けることが重要だと語る村尾和俊NTT西日本代表取締役社長に今後の目指すべき方向や戦略などを伺いました。

増収増益体质へ転換する最大のポイントは、新しい文化、新しいライフスタイルの創造・デザインに寄与すること

◆社長就任から半年、少しあは落ち着かれましたか。今後の抱負、そして成長戦略をお聞かせください。

就任当時は、あふれんばかりの構想をどう実現しようかと考えていましたが、実際、社長になるとなかなか思うようにじっくり戦略を練る時間が取れないのが実情です。こ

うした中でも、文化創造企業になりたいという私の思い、NTT西日本の方向性をきちんと踏まえて、社員は精力的に業務にあたってくれています。

まずは、音声系収入の減少をIP系収入の増加で補いきれないという収入ギャップの解消に全力で取り組みます。また、サービス開発、特にアライアンス系のサービス創出を推進し、お客様のライフスタイルの向上に貢献する姿勢で臨みたいですね。これにより、安定的な財務基盤を確立していきたいと考えています。

NTT西日本全体で、電話で約1600万、光プロードバン